



## 2008年度アドバイザー・パネル 委員決定

アドバイザー・パネルは、商学部が社会のニーズに対応する教育・研究活動を行うべく設けている制度です。財界人や会計士・税理士などビジネスの実践経験豊富な専門職業人から構成され、商学部や研究科の活動に対してアドバイスをを行い、寄附講座や講義も担当しています。

このたび、2008年度の構成委員が以下のように決定しました。

池田隼啓氏（日本税理士会連合会 会長）、島洋一氏（株式会社カネカ 取締役常務執行役員兼食品事業本部長）、千野和利氏（株式会社阪食 代表取締役社長）、辻 晴雄氏（シャープ株式会社 相談役）、林 恭造氏（林公認会計士事務所）、宮内義彦氏（オリックス株式会社 会長）、宮原 明氏（学校法人国際大学 副理事長）。  
※以上、氏名あいうえお順

興味のある方は、寄附講座や講義の機会を積極的に活用しましょう。

## 4人の受給者決定、笹森奨学金

2008年度商学部奨励奨学基金の受給者4人がこのほど決定しました。6月18日（水）に基金創設者である故笹森四郎元商学部教授・名誉教授（写真）のご令室、笹森一枝氏を招いて、授与式が行われました。



同奨学基金は、国際商事仲裁や商業英語などの分野で活躍、商学部長も務められた笹森元教授が1987年6月に亡くなられた際、ご遺族から1億円相当額のご寄付を頂き、その一部を

基金化して奨学金として活用しているものです。故人の専門分野に因み、外国人留学生成績優秀者、及び日本人成績優秀者に支給しています。

## 学生マナー向上キャンペーン 自動車通学禁止・バイク通学自粛

5月13日（火）と16日（金）に2008年度第1回学生マナー向上キャンペーンと自動車通学禁止・バイク自粛キャンペーンを全学挙げて実施しました。商学部からは岩松正洋准教授（フランス語担当）と学生主任の藤沢武史教授（国際マーケティング論担当）が任務にあたりました。13時から1時間ほど学内外を巡回し、自動車通学者の不法駐車を取り締まる一方、50cc 超のバイクで通学している学生を見かけたら、バイクによる通学を自粛するよう呼びかけました。本年度より、50cc 超のバイクでの通学は、固く禁じられていますので、くれぐれも注意してください。

## ジョイント・プログラムへの参加

2008年度ジョイント・プログラム（研修大学：オックスフォード大学）に3名の商学部生が参加します。

## ドイツ語海外研修への参加

2008年度ドイツ語海外研修（研修大学：デュースブルク・エッセン大学）に2名の商学部生が参加します。

## 国連セミナーへの参加

2008年度国連セミナーに3名の商学部生が参加します。

## 私の薦めるこの一冊 瀬見 博 教授

それぞれの学問分野で古典といわれている書物を熟読することが学生時代には求められるが、ここでは、古典ではなく最近出版された伊藤元重氏の『キーワードで読み解く経済』（NTT 出版、2008年）を推薦したい。この書物



では、例えば、補完と代替、囚人のジレンマ、インセンティブ、モラルハザード、逆選択、シグナル、コミットメント、外部性、コースの定理など、どの専門コースに所属していてもおそらく関わりがある20のテーマが分かり易く解説されている。短時間で気軽に読み切れるので一読してみたいかがですか。



## 学術講演会の開催

6月上旬に2つの商学部主催学術講演会（産業研究所協賛）を開催しました。日時、演題、講師は以下の通りでした。

2008年6月3日(火)4限、B203

演題:アジアの企業経営の特徴と課題  
—格付けの視点も踏まえて—

講師:平賀富一氏

(株)日本格付研究所 国際格付部長 兼  
チーフアナリスト)

2008年6月12日(木)4限、B304

演題:国際ビジネスにおけるリスクマネジメント  
～実務の視点からビジネスリスク軽減を  
考える～

講師:井上泰伸氏

(三井住友銀行 外国業務部 推進役)

## 商学部コンピュータ利用室に スキャナを設置

商学部本館1階のコンピュータ利用室では、今学期より、商学部の皆さんにスキャナをご利用いただけるようになりました。



本や雑誌の情報を取り込んで、プレゼン資料や報告書を作成したい場合などに、是非とも活用してください。OCR機能を利用すれば、紙ベースの資料をテキストデータとして取り込むことも可能です。

利用を希望される方は、コンピュータ利用室の監督者まで申し出てください。

## 阪 智香先生 NIKKEI ラジオに出演

商学部の阪 智香先生が、NIKKEI ラジオ「アイデアカプセル」に4回にわたり出演されています。テーマは、「環境対策がもたらす『利益』」です。下記 HP より、ポッド・キャストやパソコンにおいても聞くことが可能ですので、興味のある方はのぞいてみてください。

<http://blog.radionikkei.jp/kwangaku/>

## チャペル案内

チャペルは自分の心を静かにできる場所。自分の内面を見つめ、今、何が大切なのかを知る。チャペルは心の居場所。チャペルには学生だけでなく教職員も参加する。老若男女、誰でも歓迎。普段授業では聞けない先生の体験や生き方を学ぶことができる、チャペルトーク。企業の不正や倫理が問題になる今日この頃、良い、悪いの判断基準を身につける心のトレーニングの場。Mastery for Service の出発点。是非、有効利用してください。



## 教員紹介



### 福井 幸男 教授

あつという間の60年間でした。関学の経済学研究科博士課程を満期退学して、大阪工業大学経営工学科に助手として赴任しました。井上勝雄先生の良き指導で計量経済学を専攻していたので、理系に職を得たかと感慨深かったです。当時は IBM の大型計算機全盛の時代で、何百枚もの FORTRAN プログラムの自作カードを持ち歩きながら研究室と計算室を往復してひたすら産業関連の係数を計算していた時代でした。懐かしいです。授業負担もそれほどなく、本当に研究に打ち込めた時代でした。良き時代でした。



### 山本 俊正 宗教主事

1952年東京生まれで育ちも東京。関西で生活するのは初めての経験。大学卒業後、東京 YMCA 主事を8年。その後渡米して、カリフォルニア州バークレーの神学校で神学修士。米国合同メソジスト教会で按手礼（牧師の資格）を受け、ハワイ州ホノルルで牧師として5年。その後、メソジスト教会派遣宣教師として日本キリスト教協議会で15年。今年の4月より商学部宗教主事。専攻はエキュメニカル神学。趣味は毎日の早朝ウォーキング、映画鑑賞、野球観戦（虎キチでなく申し訳なし!）そして時に思索すること。家族は妻と男の子2名の男性多数家族。

